

自ら学び続ける教職員研修支援事業 活動報告書

学校名 海津市立下多度小学校

テーマ 安心して互いに聴き合い、探究し、学び合う児童の育成

取組のポイント・成果

【目指す姿】

子供たちの学び合う姿を高める「見取る」「聴く・つなぐ・もどす」を継続して研究し、新たに「共有課題」「ジャンプの学び」に重点を置くことで、どの教科でも質の高い深い学びを保障できることを目指していく。

【活動内容】

校外での研修会に参加して授業改革に生かす。

- | | | | |
|-----------------|--------------------|-----|------|
| ① 6月19日(木) | 資質向上事業(講師:佐藤学先生) | 海津小 | 8名参加 |
| ② 7月24日(木) | 瑞穂市立南小夏季研修会 | | 2名参加 |
| ③ 8月2日(土) | ぎふ学びの会夏季研修会 | | 2名参加 |
| ④ 8月5日(火)、6日(水) | 東海国語教育を学ぶ会セミナー | | 2名参加 |
| ⑤ 11月22日(土) | ぎふ学びの会夏季研修会 | | 2名参加 |
| ⑥ 11月25日(火) | 揖東中学校研究報告会 | | 1名参加 |
| ⑦ 12月12日(金) | 神奈川県茅ヶ崎市立浜之郷小研究発表会 | | 1名参加 |

研修会で学んだことを校内研修で資料回覧やビデオカンファレンス等を通して広めた。

(2) 全教職員が授業を公開して全校研究会を実施する。

全担任が年に1回は全校研究会で提案授業を行い自分事として考えるようにした。毎月トライアルウィークを位置付け、各担任が自分の授業を公開し、授業を見合うことができた。授業研究では、子供の姿をよく見て、どこで学びがあったかどこで変容したかを見て協議するようにした。他校からの参加もあった。

- | | | | |
|-------------|------------------|------------|--------------|
| ① 5月15日(木) | 全学級公開 | 5年生提案授業 | 講師:山田隆徳 |
| ② 6月5日(木) | 全学級公開 | 6年生提案授業 | 講師:本多正明 |
| ③ 7月28日(月) | 校外研修における授業を題材とした | ビデオカンファレンス | 講師:三宅淑美 |
| ④ 9月29日(月) | 全学級公開 | 4年生提案授業 | 講師:山田隆徳・三宅淑美 |
| ⑤ 10月2日(木) | 全学級公開 | 1年生提案授業 | 講師:山田隆徳 |
| ⑥ 10月27日(月) | 全学級公開 | 2組生提案授業 | 講師:本多正明・三宅淑美 |
| ⑦ 11月18日(火) | 全学級公開 | 3年生提案授業 | 講師:本多正明・三宅淑美 |

【成果】

- 教員同士で授業について自主的に相談し合い、授業を見合い、教員同士が学び合うことができた。
- 授業改革を行ったことで、児童がつながり、大きな児童の変容(姿)が見られた。
- 児童の変容が数値にも表れてきた。児童アンケートで「わからないことをそのままにしないで、質問することができた」児童が、94.1%になった。



今後の課題

- 児童の多様な考えを整理したり、問い直して考えを広げたりする関わりが不足している。教師のつなぐ役割を共有して取り組む必要がある。
- 自分の発言や思考が、「学級全体の学びを前進させている」という貢献の実感が乏しい。